

平成25年度 特定施設入居者生活介護(新設分)公募 選定結果

事業者名	ファーストライフ株式会社			<b>選 定</b>	
代表者名	代表取締役 山口 直彦				
開設予定地	小倉南区上葛原二目				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・ 運営方針に 関するもの	法人の経営理念	4.0	C	2.4
		施設の基本方針	4.0	C	2.4
		利用者への情報提供、情報公開	3.0	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3.0	B	2.4
		サービスの質の向上策	3.0	C	1.8
		人材の確保と定着	3.0	B	2.4
		職員の育成、職場環境	3.0	C	1.8
		利用者の尊厳の保持	4.0	C	2.4
		苦情解決の仕組み	3.0	C	1.8
		事故防止対策及び事故発生時の対応	3.0	B	2.4
		衛生管理等の対策	4.0	B	3.2
		非常災害対策	4.0	C	2.4
		虐待防止対策、身体拘束廃止	3.0	B	2.4
		個人情報保護対策	2.0	B	1.6
		地域との連携	4.0	C	2.4
		地域住民への生活支援	3.0	C	1.8
		認知症高齢者ケア	4.0	C	2.4
		医療と介護の連携	3.0	B	2.4
		小 計		60.0	-
	施設の特徴 に関するもの	環境への配慮	2.0	C	1.2
		施設面での特徴	5.0	C	3.0
		その他創意工夫や取組みの特徴	3.0	C	1.8
		立地面での特徴	10.0	C	6.0
		設置場所	5.0	B	4.0
		小 計		25.0	-
	事業計画の具体性・実現性と継続性		15.0	C	<b>9.0</b>
<b>総 合 点</b>		100.0	-	<b>65.2</b>	

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている(高度な能力を有している)
B	80%	優れている(十分な能力を有している)
C	60%	普通(一応の能力を有している)
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	ファーストライフ株式会社
選定理由	<p>(総評)</p> <p>今回の提案については、全体として、各評価項目の内容が既存法人の運営実績を踏まえて具体的に記載されており、内容的にも一定レベルのものとして評価できる。</p> <p>プラスの評価となった主な項目については以下のとおりである。</p> <p>(項目ごとの評価)</p> <p>「利用者一人ひとりへのサービス提供」では、食事・入浴・娯楽等の個人のニーズに応えるための様々な取組みが具体的に提案されている。</p> <p>「人材の確保と定着」では、様々な機関や媒体を用いての人材募集方法や、給与・労働環境整備等の離職率を下げるための対策、入社前の現場体験などについて具体的に提案されており、介護負担軽減のための設備の設置についての提案もある。</p> <p>「事故防止対策及び事故発生時の対応」では、事故事例の収集と分析、未然防止・再発防止の方策など具体的に提案されている。事故発生時の対応についても具体的に提案されているほか、事故防止のためのチェックリストの作成と定期的な設備の点検の実施、ヒヤリハット事例等の収集と分析についても提案されている。</p> <p>「個人情報保護対策」では、個人情報収集時及び利用目的に変更が生じた場合の手続き、職員に対する誓約書の徴収及び研修の実施、記録媒体の保管方法及び持出制限などについて具体的に提案されている。</p> <p>「医療と介護の連携」では、利用者ごとに緊急搬送する医療機関の事前決定、退院前カンファレンスへの介護支援専門員・看護師の参加、訪問薬剤管理指導の利用、訪問歯科医院との連携による口腔ケア、24時間看護対応など、既存施設ですでに実施されている取組みを踏まえ具体的な提案がなされている。</p>
付帯条件	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また、返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>選定後の図面協議により、市から設計変更等の要請があった場合は必ず応じること。この協議が終了しなければ工事には着手できないこと。</p> <p>開設予定地の自治会等の地縁による団体に加入するなどして、地域との交流に努めるとともに、自治会等と非常災害時における協力体制を構築するよう努めること。</p> <p>介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るための支援を一層充実させること。</p> <p>地域との連携の実現のため、地域住民を積極的に招き入れるような取り組みを工夫し、実践すること。</p> <p>理学療法士及び作業療法士の配置は評価のポイントとなったものであることから、開設当初から配置を行うとともに、継続的に提案内容の実現に努めること。</p> <p>施設長予定者が現在施設長を務めている「介護付有料老人ホーム 南王子さくら館」について、提案内容の実現に向けて取組みが継続できるように、後任の施設長の人選に配慮すること。</p>